

## 第5回「川のワークショップみえ」開催報告

川づくり会議みえ事務局

平成24年2月19日（日）の12時30分から、三重県庁講堂において、第5回目となる「川のワークショップみえ」（実行委員長：朴恵淑三重大学副学長）を開催しました。冬空のもとでの開催でしたが、100名を超える参加を頂き、21の団体から熱い活動報告がなされました。

このWSは、三重県内を中心として、山～川～海をフィールドに活動しておられる市民、学校、行政等の各団体が一堂に会し、その活動報告を行うことにより、お互いの情報交換や連携を深めることを目的に隔年に開催しています。

今回も、小学生、中学生の調査発表、高校生、大学生の研究報告、市民団体の活動報告、行政の取り組み報告等を、4人のコーディネーター（朴恵淑先生、原田泰志先生、木本凱夫先生、川上聡代表幹事）の進行のもと①調査や研究活動、②環境学習や体験活動、③環境保全や回復の実践活動、④連携による活動の4つのグループ別に行ない、それぞれのグループごとに意見交換を行いました。



◆第5回川のワークショップみえ 発表者一覧

	団体名	題名
<b>① 調査や研究活動 (コーディネーター：原田 泰志 さん)</b>		
a-1	名古屋大学農学部	土地利用形態が水質に与える影響についての研究
a-2	かめっぶり(三重大学)	ウミガメ類・スナメリの生態調査及び環境保全ボランティア
a-3	鈴鹿高等学校自然科学部	鈴鹿川水系の環境調査区
a-4	大山田自然守り隊	大山田自然守り隊のハジコイ定点観察支援活動
a-5	海蔵川探検隊・うみくら	海蔵川探検隊・うみくら
<b>② 環境学習や体験活動 (コーディネーター：朴 恵淑 さん)</b>		
b-1	津市立片田小学校	自然観察会(岩田川、松林池)
b-2	津市立一身田中学校	心を耕し、掘り起こす取り組み！
b-3	三重県教育委員会文化財保護室	文化財保護の取り組み～オオサンショウウオ保護の啓発を中心に～
b-4	魚と子どものネットワーク	亀山里山公園みちくさから始める環境学習と情報発信
b-5	コープみえ環境(委)グループ・みどりの木	名張川リバーウォッチング
b-6	NPO法人ふるさと企画舎	銚子川を日本一の川にしたい！
<b>③ 環境保全や回復の実践活動 (コーディネーター：木本 凱夫 さん)</b>		
c-1	いなべ市教育委員会	員弁川水系ネコギギ保護増殖事業
c-2	鈴鹿川のうお座	鈴鹿川・中ノ川流域での水辺の生態系保全活動
c-3	四日市ウミガメ保存会	ウェルカメよっかいち
c-4	白塚の浜を愛する会	ウミガメ紙芝居
c-5	伊賀の特別天然記念物オオサンショウウオを守る会	伊賀の特別天然記念物オオサンショウウオを守る会
<b>④ 連携による活動 (コーディネーター：川上 聡 さん)</b>		
d-1	海づくり会議みえ	みえの海のフェスティバル
d-2	三重河川国道事務所	櫛田川自然再生計画と地域連携
d-3	三重県伊勢建設事務所	宮川浄化センターにおける希少動物ヒヌマイトトンボの生息環境保全
d-4	伊勢湾流域圏再生ネットワーク	伊勢湾流域圏再生ネットワーク
d-5	滋賀県流域治水政策室	地先の安全度マップ

▼記念品 (制作協力：津東高校美術部)



最後に、各発表団体に日頃の活動をたたえる表彰状「讚」と「特別記念品」(制作協力：津東高校美術部)を贈りました。

今後とも、このWSのような取り組みにより、各団体の連携と活動の高まりを図り、川づくり会議みえの目的である「山～川～海のつながりと、自然豊かで子供が遊べる魅力ある川づくり」を目指していきたくと考えています。

以上

